

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町公民館出前講座

健康づくり座談会を開催

5月20日(月)大町公民館で、健康づくり座談会を開催しました。

▶脳卒中について講話する
木村保健師



国保財政健全化に取り組む町との共催で、30人が参加。脳卒中について、町保健福祉センターの木村保健師の講話がありました。

木村保健師は、脳卒中の5つの症状の実例を詳しく説明。症状が出たり、いつもと違うことに気付いたりしたら、すぐに病院に行き、早期発見で軽度のうちに治すことが一番大切と話しました。



- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp



◀第1回町民大学 開講式・講演会を開催

5月15日(水)町生涯学習センターで、平成25年度町民大学開講式を開催しました。

開講式の後には、「便秘と大腸がんについて」と題して、高野病院管理栄養士の



▲講演を行った高野病院管理栄養士の豊田裕輝子さん

豊田裕輝子さんが講演。豊田さんは、入院患者150人の献立づくり、栄養相談など、食生活の観点から大

腸がんや生活習慣病の予防に力を注いでいます。

近年のがんによる死亡者数は3人に1人、将来的には3人に2人になると予想される中、豊田さんは、「食生活が欧米化し、肉食、動物性脂肪が多くなったが、食物繊維を含む野菜を多めにして3食バランスよく食べ、『快便・快食・快眠』に努めましょう」と話されました。

◀主催講座「子ども講座」 スナッグゴルフをしよう

5月の子ども講座は、5月18日(土)、町生涯学習センターの中庭で、スナッグゴルフをしました。

スナッグゴルフは、初心者や子どもにもできる安全で簡単なスポーツ。マジック

クレープの付いたゴールを目がけ、スポンジ製のボールをゴルフパターで打ちます。



▲スポンジ製のボールを使ってプレーするスナッグゴルフ

参加者5人は、2組に分かれてプレー。中庭の高低を考えながら、点数の付いた丸の的を狙ってターゲットの感覚で楽しみました。

参加した小学生の男子は、「始めてやったけど、大人になったみたいで楽しかった」と、話しました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

守ろう! 子どもの人権 以下のような行為は、子どもの人権を侵害しています!

●児童虐待

保護者が18歳未満の子どもの行う身体的虐待、心理的虐待、性的虐待、養育の怠慢・拒否

●いじめ

子どもが一定の人間関係にある者から、心理的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じるもの。いじめかどうかは、いじめられている子の立場から判断される

●性的搾取

国内外での児童買春やインター

ネット上における児童ポルノの氾濫など、児童を性的な商売の対象にすること

子どもの人権を守るために、 私たちにできることは?

「子どものくせに…」、「子どもだから…」と、一方的に決めつけてしまう気持ちがありませんか?

子どもを一人の人間として尊重することは、放任することでも、わがママを許すことでもありません。子どもは、自身の権利を行使しながら、みんなの権利を実現するために必要なルールや責任について学び、成長します。子どもの個性、考えや願

いを受けとめ、尊重しながら、「子どもにとって一番よいことの実現」のために、必要な支援をすることが大切です。

そのためにも、子育ての責任を保護者だけに押しつけるのではなく、社会全体で果たすことが求められています。子どもも一人の人間として尊重し、それぞれの違いや個性を大切にしましょう。学校・家庭・地域など社会全体で子どもを守り、育てる意識を持ちましょう。

(県人権同和対策課

人権研修テキストから抜粋)